

第 13 表

都道府県別林業概況

※は「1980年世界農林業センサス」による概数である。林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで林業事業体を含んでいない。

都道府県	* 林家数(昭55.2.1)			林野面積	森林面積	保安林面積	造林面積	森林伐採面積	素材生産高
	総数	農家の林家	非農家の林家	(昭50.1.1)	(昭50.1.1)	(昭54.3.31)	(昭53年中)	(昭53年中)	(昭53年中)
	千戸			千ha	ha	ha	ha	ha	千m³
全 国	2 531.3	1 981.4	549.9	25 011	24 500 331	7 181 935	261 343	186 374	32 145
北海道	78.4	50.0	28.4	5 664	5 361 533	1 571 161	91 902	31 526	8 131
青森県	47.7	40.0	7.6	658	636 980	206 027	7 177	4 933	1 168
岩手県	76.3	66.1	10.2	1 177	1 133 127	308 644	13 200	10 997	1 628
宮城県	46.2	38.9	7.3	423	418 861	134 949	4 101	4 127	590
秋田県	60.4	52.2	8.2	842	817 135	181 425	11 765	10 668	1 474
山形県	49.9	42.3	7.5	649	645 761	201 222	4 276	3 432	499
福島県	90.3	81.3	9.0	955	943 646	253 450	9 026	8 720	1 276
茨城県	58.5	52.4	6.1	215	214 781	27 986	1 291	1 351	436
栃木県	40.6	34.9	5.7	361	360 040	155 421	3 458	2 968	590
群馬県	33.7	27.0	6.7	410	407 713	197 440	3 595	3 494	496
埼玉県	32.5	22.3	10.2	130	130 217	43 155	887	792	154
千葉県	66.3	53.5	12.8	170	168 887	15 002	803	1 034	174
東京都	60.7	7.9	52.9	79	78 734	13 669	211	260	91
神奈川県	35.8	14.8	21.0	92	92 403	44 784	380	599	39
新潟県	95.3	79.9	15.5	779	769 231	349 637	4 059	4 096	441
富山県	23.2	19.2	4.0	237	236 793	182 018	1 057	1 147	90
石川県	36.4	29.5	6.9	285	281 636	65 048	2 106	2 253	167
福井県	33.2	27.3	6.0	310	309 244	112 243	3 564	3 628	207
山梨県	25.5	22.8	2.7	331	328 699	184 635	2 520	1 965	196
長野県	92.6	82.7	9.9	1 012	1 006 160	467 176	5 403	4 181	873
岐阜県	64.2	50.4	13.8	854	852 505	325 685	7 837	6 991	1 018
静岡県	55.7	46.2	9.5	488	482 278	146 267	2 826	2 392	680
愛知県	59.8	30.5	29.3	228	226 486	32 308	1 262	1 522	316
三重県	52.0	41.9	10.1	380	378 812	69 556	1 799	1 776	603
滋賀県	26.1	21.9	4.2	206	206 184	56 998	2 025	2 073	200
京都府	45.2	34.3	10.9	346	345 383	68 683	1 954	1 761	215
大阪府	34.3	7.4	26.9	59	58 383	9 706	343	354	31
兵庫県	85.2	64.3	20.9	573	567 614	156 342	3 613	3 091	382
奈良県	22.3	17.0	5.3	288	287 602	45 170	2 263	1 678	617
和歌山県	28.6	22.0	6.8	362	361 715	87 721	2 695	2 719	411
鳥取県	31.9	28.4	3.5	257	256 224	124 070	2 527	2 380	302
島根県	65.1	54.7	10.3	522	513 219	155 975	6 769	5 611	607
岡山県	86.4	74.8	11.6	490	485 317	146 304	5 016	5 187	505
広島県	105.8	85.9	19.9	626	620 708	215 248	4 296	4 221	593
山口県	72.6	58.3	14.3	437	429 896	74 669	3 332	3 453	443
徳島県	34.9	29.8	5.1	312	311 873	78 141	2 316	1 983	378
香川県	23.9	19.9	4.0	90	90 279	20 245	517	444	71
愛媛県	56.1	47.8	8.3	396	395 311	92 898	2 805	2 947	644
高知県	48.3	34.7	13.6	582	579 427	84 941	6 279	5 532	815
福岡県	51.6	36.0	15.6	219	218 608	40 809	1 424	1 652	367
佐賀県	28.5	24.6	3.8	105	105 256	25 238	1 101	984	170
長門県	53.7	43.2	10.4	238	235 766	22 119	2 680	2 684	188
熊本県	67.6	56.0	11.6	457	446 450	103 813	4 802	3 776	886
大分県	63.4	54.4	9.1	452	445 158	92 533	6 965	6 156	655
宮崎県	57.3	46.0	11.3	589	586 100	114 260	6 226	5 993	1 280
鹿児島県	118.1	100.8	17.3	584	581 072	68 790	6 669	6 508	1 030
沖縄県	9.0	5.0	4.0	93	91 124	8 354	221	336	18

資料 大阪府企画部統計課調。農林水産省統計情報部「第55次農林水産省統計表」

第 7 章  
水 産 業

# 第7章 水産業

## 概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する小海域に限られた大阪湾の東部約700平方キロメートルを主要漁場としている。

西は明石海峡を経て播磨灘に通じ、南は友ヶ島を経て紀伊水道につらなる延長わずか70キロメートルの海岸線は8市4町に属し、漁港は昭和54年3月末日現在で12港、そのうち第1種は8港、第2種他は4港となっている。

主な漁場は前記大阪湾の東部で、海岸線から1,000~2,000メートル以内は漁業権漁場、その沖合は入会漁場となっている。

湾内漁類は外洋よりの回遊漁は少なく、したがって湾内性、内海性の魚介類が大部分を占めている。

主な魚種は、「いわし」、「あじ」、「かれい類」、「ぼら」、「すずき」、「あなご」、「えび」、「たこ」など豊富であり、漁獲量は、昭和51年以降4万トンを超えている。

なお、本府の漁場は、狭あいではあるが淀川をはじめ湾内に流入する河川が多いため魚の餌料生物に富んでおり、そのため単位漁場面積当たりの漁獲量は瀬戸内海でも高い水域となっている。

## 経営体数と漁船数

経営体数は、昭和53年11月1日現在実施の「第6次漁業センサス」によると、総数791経営体でそのうち個人経営体は750経営体(94.8%)を占め、第5次漁業センサス(昭和48年11月1日現在実施)と比較すると44経営体の減少となっている。

漁船数を登録されたもので見ると、昭和54年12月末日現在では1,531隻で前年の1,487隻より44隻(3.0%)の増加となっている。

漁船種類別にみると、動力船は1,482隻で前年の1,437隻より45隻(3.1%)の増加、無動力船は49隻で前年の50隻より1隻(2.0%)の減少となっている。

## 漁労日数と漁獲量

昭和54年中に漁業を営んだ日数は延べ9万6,503日で前年の10万3,045日より6,542日(6.3%)少なくなっている。

総漁獲量は2万4,682トンで前年の4万6,983トンより2万2,301トン(47.5%)の減少となっている。

漁業種類別にみると、まき網(岸和田市、泉佐野市、堺市が中心)が75.6%で一番多く、つぎに底びき網(泉佐野市、岸和田市、阪南町が中心)が11.4%、パッチ網(岸和田市、泉佐野市、堺市が中心)が7.3%となっており、さし網、小型定置網、釣り、はえなわ漁業と続いている。

又、魚種別にみると、魚類が2万2,626トン(総漁獲量の91.7%)、水産動物2,002トン(8.1%)、貝類、海藻類となっている。

なお、魚類のうち「いわし類」が1万1,584トンで51.2%を占めている。

## 内水面漁業漁獲量

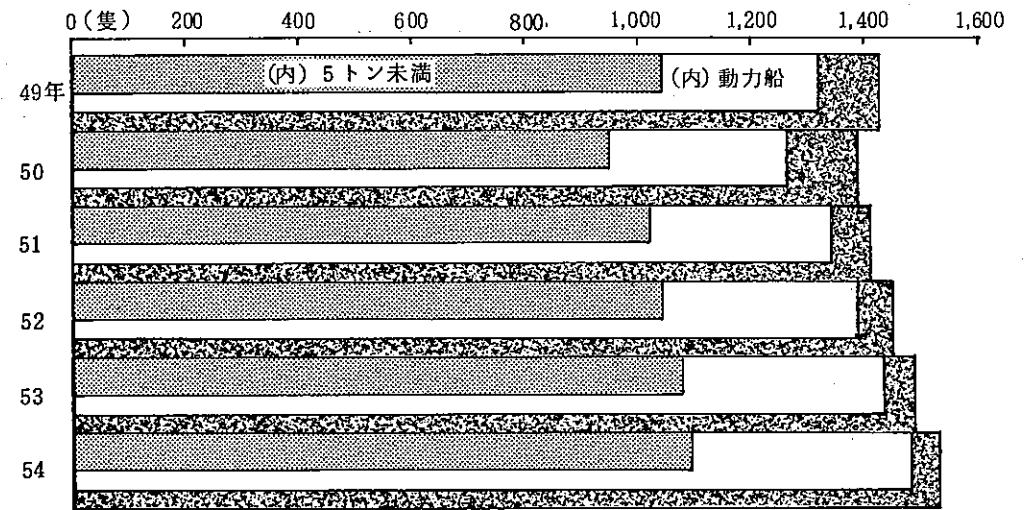
昭和54年中の内水面漁業漁獲量は31.8トンで前年の29.4トンより2.4トン(8.2%)の増加となっている。

主な魚種別にみると、あゆが13.3トン(総漁獲量の41.8%)で最も多く、ついでうなぎ5.9トン(18.6%)、ふな4.3トン(13.5%)、こい2.7トン(8.5%)となっている。

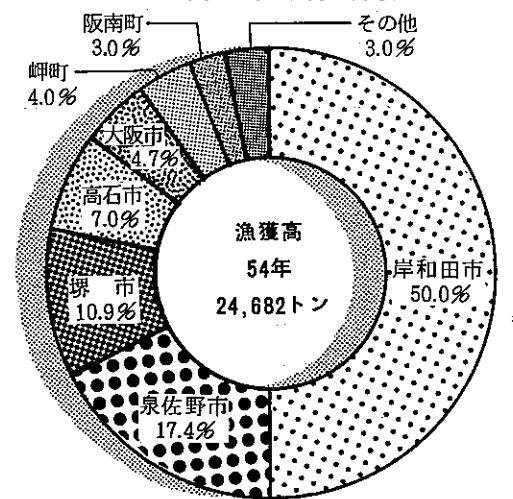
## 内水面養殖業収獲量

昭和54年中の内水面養殖業収獲量は587.0トンで前年の639.5トンより52.5トン(8.2%)の減少となっている。養殖種類別に主なものをみると、ふな養殖が341.8トン(総収獲量の58.2%)で最も多く、ついで、こい養殖98.1トン(16.7%)、うなぎ養殖34.9トン(5.9%)となっている。

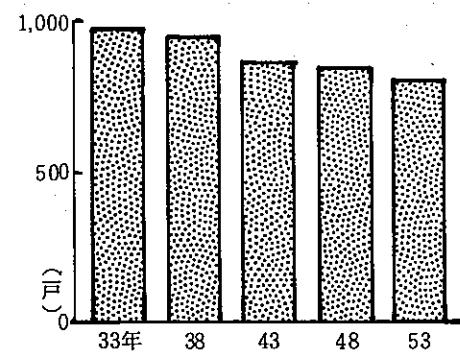
### 漁船数の推移



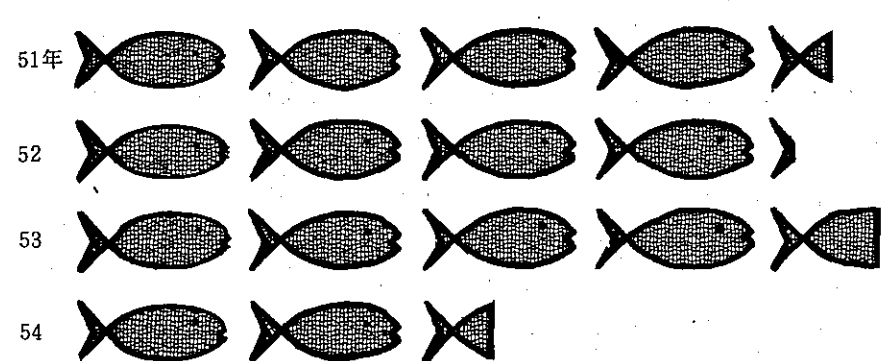
### 漁獲高の市町村別内訳



### 漁業経営体数の推移



### 年次別漁獲高(海面)



第1表 市町別、経営組織別漁業経営体数 (海面)

本表のうち昭和48年は11月1日現在「第5次漁業センサス」、昭和53年は11月1日現在「第6次漁業センサス」によるものである。

Table with columns for City/Town (市町), Year (昭和48年, 昭和53年), and Organization Type (総数, 個人経営体, 会社経営, 漁業生産組合, 共同経営).

資料 大阪府企画部統計課調

第2表 漁港及び製氷・冷凍工場数

漁港は各年3月末現在、そのうち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種他とは、その利用範囲の広いもの。製氷、冷凍工場は12月末現在、そのうち工場実数は製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上、各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお、能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year (年次), Fishery Port (漁港), Ice Making/Freezing (製氷・冷凍工場), and Capacity (工場実数, 工場数, 能力).

資料 農林水産省統計情報部「第55次農林水産省統計表」

第3表 市町別、魚種

本表は「海面漁業漁獲統計調査」による。

Table with columns for City/Town (市町), Total Catch (総数), and Species (魚類: いわし, あじ, ぼら, かれい, まだい, すずき, たちうお).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第4表 市町別漁船数

本表は、各年12月末現在の登録であり、監視船試験船を除く。

Table with columns for City/Town (市町), Total Number (総数), Power Type (無動力船, 動力船), and Port (漁港数).

資料 大阪府農林部農政課水産室調

別漁獲高 (海面)

Table with columns for Species (魚類: 貝類, 水産動物, 海藻類) and Catch (総数, ほか).

第5表

市町別、漁業種類別漁獲高(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town (e.g., 昭和50年, 大坂市), Total Catch (総数), and various fishing methods (e.g., 底びき網, まき網, さし網).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第6表

漁業種類別漁労日数(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。採員のうち漁船非使用分については出漁数は含まれていない。

Table with columns for Year (年次), Total Days (総数), and various fishing methods (e.g., 底びき網, まき網, さし網).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第7表

内水面漁業漁獲高

本表は「内水面漁業漁獲調査」によるものである。

Table with columns for Year (年次), Total Catch (総数), and various fishing methods (e.g., 総数, にじます, あゆ).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第8表

内水面養殖食用魚収獲量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year (年次), Total Catch (総数), and various types of farmed fish (e.g., こい, うなぎ, にじます).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第9表

主要水産加工物種類別生産量

本表は「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns for Year (年次), Processing Method (e.g., 煮干, 燻製), and various products (e.g., ねり製品, 冷凍魚).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第10表

観賞魚販売量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year (年次), Total Sales (総数), and various types of ornamental fish (e.g., きんぎょ, 色ごい).

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第11表

漁家経済の概況(53年瀬戸内海区)

家計費及び資産負債の年内増減については、Ⅱ類漁家(調査漁家の取引のうち、家計費及び資産負債の年内増減を除外して調査する漁家)を除いた結果である。

注) 1) 漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得。 2) 経済余剰=漁家所得-(租税公課負担+家計費)。

Table with columns for Category (階層), Income (所得), Expenses (家計費), and Surplus (経済余剰).

資料 農林水産省統計情報部「第55次農林水産省統計表」

第12表 都道府県別水産概況(海面)

(a)は翌年1月1日現在。(b)の総隻数は「漁船法」による水産庁調査のもので各年12月31日現在の海水動力船である。総トン数は、翌年1月1日現在。(c)は翌年3月31日現在。なお、総数には滋賀県の第1種漁港20を含む。(d)は遠洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯨業、海面養殖業は含まない。(e)の経営体数は種類別に営んだ経営体数を合計したものであり延経営体数である。

都道府県	(a) 漁業経営体数		(b) 漁港数		(c) 漁港数		(d) 漁獲高	(e) 養殖業	
	総数	(内) 個人経営体	総隻数	総トン数	総数	(内) 第1種地元漁業を主とするもの		経営体数	収獲量
昭和49年	233 208	225 351	314 478	2 051 488	2 826	2 158	9 748 596	88 396	879 761
50	227 452	219 530	345 879	2 173 846	2 832	2 164	9 573 068	82 734	772 741
51	224 610	216 398	359 110	2 169 948	2 829	2 130	9 605 283	79 046	849 909
52	222 395	219 172	373 066	2 101 077	2 851	2 152	9 694 699	76 370	861 389
昭和53年	217 734	210 123	412 423	2 024 211	2 860	2 162	9 681 262	74 048	917 244
北海道	25 817	24 276	53 767	179 469	260	198	1 748 569	5 481	69 592
青森県	7 487	7 243	15 447	89 263	85	67	448 278	2 574	13 853
岩手県	9 157	8 996	19 881	35 726	114	90	243 442	10 007	63 187
宮城県	7 665	7 497	15 520	116 347	144	127	570 605	9 683	87 165
秋田県	1 772	1 647	3 551	7 977	19	11	21 743	378	458
山形県	764	742	1 335	5 336	15	12	14 667	53	9
福島県	1 395	1 310	2 481	31 538	14	9	349 179	189	645
茨城県	965	935	1 899	24 316	24	16	505 922	x	8
千葉県	6 873	6 687	13 419	30 289	70	46	403 719	2 237	15 172
東京都	1 626	1 569	2 062	419 651	25	19	1 093 710	-	-
神奈川県	2 300	2 141	4 557	46 903	24	17	96 760	1 079	4 029
新潟県	3 804	3 669	7 321	15 956	65	48	95 057	998	4 072
富山県	960	832	1 904	12 883	15	9	47 542	47	107
石川県	3 600	3 473	7 120	28 740	69	50	138 702	271	4 694
福井県	2 219	2 130	4 097	14 013	45	32	33 515	312	690
静岡県	4 310	3 951	7 900	85 187	49	33	282 329	551	6 040
愛知県	5 085	4 933	9 230	16 284	33	15	129 757	3 004	36 157
三重県	10 446	10 108	19 203	66 715	70	41	224 870	7 598	49 629
京都府	1 488	1 449	3 502	3 707	38	29	38 345	221	968
大阪府	791	750	1 493	4 549	12	8	46 983	127	2 184
兵庫県	5 863	5 432	9 660	34 447	60	43	100 356	1 226	42 080
歌山県	4 382	4 243	8 332	26 784	99	82	68 175	338	6 870
和歌山県	1 467	1 369	3 237	18 954	17	13	170 332	x	328
鳥取県	4 551	4 277	10 198	26 977	85	56	196 716	715	2 265
岡山県	2 680	2 649	5 402	7 534	27	19	13 887	842	33 161
広島県	6 032	5 952	9 876	22 573	46	25	24 157	1 386	148 183
山口県	9 450	9 224	17 490	79 624	96	53	273 016	1 487	26 109
徳島県	3 373	3 263	6 870	14 685	29	16	66 229	1 330	12 398
香川県	4 126	3 994	8 759	17 348	92	85	65 646	1 692	23 499
愛媛県	9 405	9 240	17 619	45 378	195	167	170 747	2 333	36 266
高知県	5 074	4 795	12 425	61 274	92	79	108 905	768	16 516
福岡県	7 147	6 955	10 012	124 161	65	40	346 499	4 186	49 816
佐賀県	4 732	4 653	13 194	21 737	52	38	44 561	2 886	58 842
長崎県	18 467	18 014	32 962	150 215	274	230	899 654	3 375	35 013
熊本県	11 650	11 529	16 011	23 850	105	78	123 657	3 253	30 848
大分県	6 342	6 250	11 056	22 978	109	95	105 699	1 987	15 278
宮崎県	2 281	2 154	4 512	23 023	23	11	122 201	192	3 616
鹿児島県	7 787	7 471	13 567	50 629	119	77	159 249	1 217	17 313
沖縄県	4 401	4 321	5 552	17 191	67	58	87 879	21	206

第 8 章  
製 造 業